

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム借楽園

目標達成計画

作成日: 平成 31 年 4 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	支援の内容が理念に沿っているか話し合い、支援内容として記録しているが、ケア方針のどの項目に該当するかは記録されていない。又、職員一人ひとりがどの程度理念を理解して対応を行っているかわかり辛い。	会議で決定したことだけではなく、理念の基本方針を理解した上で職員の個性や特技を生かした対応が出来るようにする。	理念に沿って支援を行うことが出来たかを評価する自己評価表を作成する。出来ていない項目については個別に話し合ったり、複数人いる場合には次の会議の議題とし、再度実践方法を検討しその内容を記録する。	3カ月
2	23	利用者の意見・希望・ご家族との話し合いの内容等は日々の日誌の中に記載されており見つけ難い。	利用者の意見・希望から実践結果までわかりやすく記録し、専用にファイリングすることで情報を共有しやすくし、次回への参考資料としても活用できるようにする。	利用者の意見・希望・ご家族との話し合いの内容、実践方法やその結果等を記録する用紙を作成しファイリングする。職員間で回覧し、自分が関わらなかった事柄に関しても内容を共有する。	1カ月
					月
					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。